


STEP 2 答え合わせ 5分

Track 04 をもう一度聞き、下線部を参照して答え合わせをしましょう。
訳も参照してください。丸数字の箇所は [今月のルール] で解説します。

The humanity that a young child can display, who hasn't learned to be
① cynical, or suspicious, or ② fearful of other people because of
where they're ③ from, or how they look, or how they pray, and who
just understands the ④ notion of treating somebody that is like him
with compassion, with kindness — we ⑤ can all learn from Alex.
Imagine the suffering we could ease, and the lives we could save, and
what our world would look like if, seeing a child who's hurting
anywhere in the world, we say, "We will ⑥ give him a family and he
will be our brother."

訳 (それは) 一人の幼い子どもが示すことのできる人間愛です、その子は相手の出身や外見、どんな方法で祈るかによって冷笑的な態度を取ったり、疑いを持ったり、恐れたりすることを知らず、ただ自分と同じような誰かに同情と優しさをもって接するという考え方だけを理解しています——私たちは皆、アレックスから学ぶことができます。想像してみてください、私たちが癒やすことのできる痛みを、救うことのできる命を、そして、世界のどこかで傷ついている子どもを見たときに、私たちが「この子の家族になろう、この子は僕たちの兄弟になるんだ」と言ったなら、この世界はどんなに見違えるだろうかと。

[今月のルール] [m][n][l] + 母音の連結
[応用編]
連結するときとしないとき

この音声は、表紙裏で紹介したオバマ大統領のスピーチの続きだ。②の fearful of は、[l] と [ə] が連結し「フィアフォーロヴ」のように聞こえる。④の notion of は、[n] と [ə] の連結が顕著で「ノウションノヴ」。⑤の can all も同様で、we can all 全体で「ウィキャノー」のように聞こえる。

⑥の give him a family は、a が [ə] ではなく強調発音の [eɪ]。「家族という素晴らしいもの」と強調する気持ちが表れているといえよう。give him a の部分は、him a の [m] + [e] が連結し、「ギヴヒメイ」のように聞こえる。

①の cynical, or と③の from, or の [l] + [ɔ:]、[m] + [ɔ:] は、コンマで区切られていることもあり、ほとんど連結していない。


● EJ で聞こう!

このコーナーで耳慣らしをした後、EJ の「Mystery Speakers」に挑戦し、余裕がある方は、ディクテーションをするのもよいでしょう。毎月、1つずつ音声現象を学んでいけば、「Tea Time Talk」も、徐々に聞き取りが易くなるはずですよ。また、[今月のルール] がどこに現れるか、スクリプトに印を付け、自分でも発音してみましょう。

● オンライン英会話を使ってみよう!

基本編・応用編を全て学習し終えたら、「アルクオンライン英会話」(詳細は p. 082) で、[今月のルール] に沿って自分でも発音できるかどうか、応用編の英文を使って練習してみましょう。